

3 研究のまとめ

平成 30 年度の本研究委員会での取組を振り返り、成果と課題をまとめました。

(1) 研究の成果と課題

[成果]

- 昨年度作成した「授業チェック表」と「手立て一覧表」について、理論研究や研究委員の先生方の実践を基に、授業の各段階における数学的活動を充実させるポイントや手立てを汎用性のある内容となるように整理し、「授業チェック表」と「手立て一覧表」のツールを作成し直しました。また、「授業チェック表」では、教師自身が一つの中単元や単元を通して「授業に位置付ける主な数学的活動」をバランスよく取り入れているかどうかについて、視覚的に振り返りやすいようにしました。このチェック表を使用することで、研究委員自身がこれまでの授業において数学的活動を十分に意識していなかったことに気付き、数学的活動を意識して授業を計画し、実践するようになりました。
- 授業改善の手順に沿って、「振り返りシート」による生徒の実態把握や「授業チェック表」による教師の数学的活動の振り返りを基に、「手立て一覧表」を用いて授業に取り入れる手立てを考え、授業実践を行うことができました。この一連の手順を繰り返すことにより、授業に取り入れた手立てが、生徒の「振り返りシート」の内容や教師の「授業チェック表」のチェック項目に反映され、効果を感じることができました。したがって、今回作成したツールを使用して日々の授業を見直し続けることで、数学的活動を通した授業が徐々に改善され、3校の考察で見られたような資質・能力の育成につながったと考えます。

[課題]

- 「手立て一覧表」で作成した手立ての項目については、全ての学年・単元に共通して考えることができる内容のものにしました。そのため、一つ一つの手立ての項目をそのまま授業に取り入れることができるものとはなっていません。研究委員の先生方の実践の中で幾つかの具体的な手立てを示しましたが、汎用性を高めていくには、今後も多くの実践が必要になると考えます。
- 今回は、中単元ごとに振り返って手立てを取り入れた実践を行いました。1 単位時間における数学的活動を充実させることにも取り組まなければなりません。そのためにも、日々の授業において、数学的活動を計画的・継続的に行うことが必要であると考えます。

(2) 終わりに

本研究委員会は、佐賀市立芙蓉中学校、嬉野市立嬉野中学校、白石町立福富中学校において公開授業研究会を開催し、新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業の質的改善の考え方を基にした授業を公開しました。3校には、公開授業研究会の場を提供していただいたことに感謝申し上げます。また、授業を参観された先生方には、貴重な御意見、御感想を頂きました。本当にありがとうございました。先生方から頂いた御意見、御感想は、今後の研究に生かして参ります。

研究スタッフ一同、本研究が、先生方の一助になればと考えております。そして、生徒の学びに還元していただければこれに勝る喜びはありません。

最後に、本研究に対し、御指導・御助言を頂きました佐賀大学学校教育学研究科米田重和准教授に深く感謝申し上げます。